

総合特別区域評価・調査検討会における評価結果の概要(平成26年度)

2. 分野等別状況 (2)地域活性化総合特区 ④観光分野(3/7)

	評価区分 (※)	評価結果 (ⅠとⅡとⅢの平均値)	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	総合評価に係る専門家所見(主なもの)
			目標に向けた取組の進捗に関する評価	支援措置の活用と地域独自の取組の状況	総合評価	
千年の草原の継承と創造的活用総合特区 (阿蘇市等)	準	3.9	4.3 進捗度 ・草原面積、野焼き再開牧野数 150% ・観光入り込み総数、阿蘇地域の宿泊者数 (※) ・あか牛肉料理認定店数 103% 等 (※)は定性的評価	3.4 規制の特例等 ・第三種旅行者の企画旅行催行区域制限の緩和 財政支援等 ・草原案内・見回りマッチングシステム構築支援事業 地域独自の取組 ・ASO環境共生基金事業 ・入湯税込観光活用事業 等	4.0	<p>・方向性、事業内容が的確で、評価指標の設定も適切である。事業の成果も高いレベルで達成しており、全体として高く評価できる。</p> <p>・世界農業遺産を活用した食農観連携のモデル化や着地型ツアー開発・実施と連動させた「草原トレイルや新規体験プログラムコンテンツ」に期待したい。</p> <p>・草原を守り伝えていくことの意義や努力などその価値を通じたストーリーづくりが肝要。</p>

◆評価書は[こちら](#)

◆評価結果は[こちら](#)